

福島のぶゆき国会日誌

【国会活動】

●高市新総理、石破前総理がご挨拶に。

21日、首班指名後に高市新総理、鈴木幹事長、梶山国対委員長がご挨拶にいらしたもので、この間いろいろありましたが、国のために協力できることは協力する思いをお伝えいたしました。



退任する石破前首相も、林前官房長官とともにご挨拶にいらしてくださいましたので、しばし歓談いたしました。

●国会開会式後、高市新総理の所信表明演説が行われました。



24日、国会開会式が行われ、衆参国会議員の有志で国会正門にて天皇陛下をお迎えしました。

その後の高市新総理の所信表明演説には見るべきところもありましたが、この国会で法案を出すことを決めている衆議院の定数削減はよろか、政治改革については全く言及がありませんでした。

●与野党国対委員長会談で意見を申し述べました。

22日、首班指名が終わり、いよいよ新しい政治体制の下での国会の舞台回しの仕事を、国対委員長として仕切り直しです。与野党国対委員長会談では、私から以下三点を申し述べました。

- ①野党提出のガソリン暫定税率廃止法案は、そのままでは実施できない欠陥法案なので、与野党合意のきちんとした法案を作って提出すべき。
- ②議員定数については、選挙制度協議会の中で精力的に選挙制度の議論を行ったうえで方向性を出すべき。
- ③企業・団体献金については、一緒に禁止法案を提出した維新が与党、規制強化策をとりまとめた公明党が野党にいるのだから、今国会中に結論を出すべき。



【メディア出演】

●一月万冊に出演いたしました。

現下の政治状況について、いつもの安富歩東大名誉教授と話しております。ぜひご覧ください。



是非ご覧ください！

